

## ●井川地区データ

(令和元年9月末現在)

区 分	人 数	区 分	世 帯 ・ 割 合
人 口	3,612 人	世 帯 数	1,665 世帯
14歳以下	328 人	一人暮らしの高齢者世帯数	190 世帯
15～64歳	1,741 人	高齢者のみ世帯数	187 世帯
65歳以上	1,543 人	高 齢 化 率	42.7 %
75歳以上	901 人	後期高齢化率(75歳以上)	24.9 %
社会資源			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校 (1校)</li> <li>・保育所(1箇所)</li> <li>・児童クラブ(2箇所)</li> <li>・介護施設(4箇所)</li> <li>・図書館(1箇所)</li> <li>・中学校(1校)</li> <li>・幼稚園(1か所)</li> <li>・駐在所(2箇所)</li> <li>・介護サービス事業所(5箇所)</li> <li>・消防団(7箇所)</li> <li>・小学校(2校)</li> <li>・公民館・分館(17箇所)</li> <li>・病院 (2箇所)</li> <li>・グラウンド(1箇所)</li> </ul>			
地域のイベント			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・なでしこ祭り</li> <li>・穴薬師花祭り</li> <li>・桜ヶ丘公園桜祭り</li> <li>・西井川林業クラブまつり など</li> <li>・井川町納涼祭</li> <li>・井内祭り</li> </ul>			

## ●住民アンケート・座談会を受けて

井川町は、少子高齢化が進み、高齢化率が42.7%と5年前より約4%上昇に伴って、過疎問題、後継者不足、担い手不足など深刻な課題が山積されています。

住民アンケートにおいても、「隣近所の人による手助けが必要だということ」との問いに対して「安否確認の声掛け」、「地区にある組織(地区住協など)や団体にどのような活動の充実を期待するか」との問いに対しては「ふれあいいいききサロン」「見守り活動(高齢者・障がい者・子ども等)」「座談会(集会所等での話し合い)」が上位となり、危機感を覚える結果となりました。また、住民座談会では「災害が少ない為、災害への意識が低い」「防犯への知識不足」との声が多くあがりました。

そうした現状を踏まえ、地域コミュニティーを再構築し、地域での見守り活動の強化、相互扶助により安心して暮らせる町づくりを目指し、井川地区第3次地域福祉活動計画を策定しました。

## 重点事業 1

## 「地域の絆づくり」の推進

- 地域での課題
  - ・集いの場が少ない
- 課題解決に向けての目標
  - ・人の輪が自然とできる地域づくり
- 取組計画

取組項目	内容
サロン活動の推進と充実	地域の実情に応じたサロン活動がより充実できるように支援する。
世代間交流できる機会づくりの推進	多世代の地域住民が参加しやすい行事・交流が図れる行事実施に向けた企画の立案や協働での取り組みを支援する。

## 重点事業 2

## 「援助が必要な方に対する支援」の推進

- 地域での課題
  - ・見守り活動の意識付けができていない
- 課題解決に向けての目標
  - ・より行き届いた見守り体制の構築
- 取組計画

取組項目	内容
第2層協議体との連携	井川町「元気づくり・地域づくり」協議会で抽出された地域課題・目指す地域像を基に支援体制の構築を推進する。
見守りネットワークの構築	多世代への見守り活動実施に向け各種団体と連携し、推進する。

### 重点事業 3

### 「安全で安心豊かなまちづくり」の推進

- 地域での課題
  - ・防災、防犯に対する意識が低い
- 課題解決に向けての目標
  - ・相互扶助による住み慣れた町づくり
- 取組計画

取組項目	内容
防犯、防災研修会の開催	住民参加型研修会・訓練を実施し、意識向上に努める。
各地域における防災訓練の充実	防災訓練等がより充実した内容となるように講師派遣・企画提供等に努める。